

4月15日
リニューアル
オープン

美術博物館・谷崎潤一郎記念館

リニューアルオープンに先立ち、令和5年度の展覧会を紹介します



美術博物館



美術博物館
ホームページ

展覧会スケジュール

- ① 4月15日～7月2日
リニューアルオープン記念 特別展
芦屋の美術、もうひとつの起点—伊藤継郎
芦屋で描き続けた画家・伊藤継郎の画業を美術史的・制作的観点から紐解きます
- ② 7月22日～10月9日
最後の浮世絵師 月岡芳年（仮）
芳年のたくましい絵心で描かれた魅力あふれる浮世絵の数々を紹介
- ③ 10月28日～令和6年2月4日
art resonance vol.01 時代の解凍
関西を拠点に国内外で活躍する作家が当館のコレクションをさまざまな方法で読み解きます
- ④ 令和6年2月10日～2月18日
第41回 芦屋市造形教育展
芦屋市内の未就学児・小中学校の子どもたちの作品を展示
- ⑤ 令和6年3月5日～3月24日
第67回 芦屋市展
「何人も随意に応募することが出来ます」という自由さが特色の公募展



①伊藤継郎《二人の司教》1968年
油彩、布 芦屋市立美術博物館蔵



③山田正亮《Still Life No.51》1952年
油彩、布 芦屋市立美術博物館蔵



②月岡芳年《月百姿 五条橋の月》
1888年 錦絵 個人蔵



②月岡芳年《風俗三十二相遊歩がしたさう
明治年間妻君之風俗》1888年 錦絵 個人蔵

この他にも、展覧会関連事業や「あしやつくるば」等のイベント、講演会やワークショップ等も予定しています。美術博物館の歴史資料展示室もリニューアル予定です。新しくなった美術博物館・谷崎潤一郎記念館にぜひお越しください。



谷崎潤一郎記念館



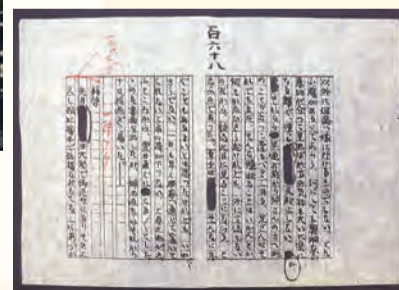
谷崎潤一郎記念館
ホームページ

展覧会スケジュール

- ① 4月15日～9月10日
リニューアルオープン記念 特別展
文豪新生～谷崎、阪神間へ・100年の一歩～
関東大震災を逃れて関西に移住した谷崎が大文豪へと開花していく様相を展示（7月3日～7日は展示入れ替えのため休館）
- ② 9月16日～12月10日
モノたちの物語～展示資料を楽しむ～（仮）
書簡・原稿・絵画・書籍…モノたちのさまざまな言葉（情報）に耳を傾けます
- ③ 12月16日～2024年3月10日
谷崎が棄てた「細雪」～反故原稿の中の名作～（仮）
「細雪」を谷崎はどうまとめたのか反故原稿が何を語るのか浮き彫りにします



①1923（大正12）年9月 関東大震災を逃れて芦屋にたどりついた谷崎



③「細雪」反故原稿

【開館時間】午前10時～午後5時（入館は4時30分まで）
【休館日】月曜日（祝日の場合は、その翌日）
【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎ 23-5852 / FAX 38-3244
✉ ashiya-tanizakan@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町 12-15)